

12月12日（日） 曇り

滝野氏から「函館は冬の嵐だぞ。今日は真冬日になりそうだ。」との電話。こちらは船底の点検のためにスキダイビングだ。服装もTシャツと短パンである。同じ日本なのになんという違いだろう。由美子は久しぶりに美容室へ。

12月14日（火） 曇り時々雨

季節の変わり目なのかめまぐるしく天候が変化する。時折、スコールのような雨も。

12月15日（水） 曇り時々雨 北の風7~8メートル

中城（なかぐすく）の見学。昔の地方豪族の城跡だが石垣が見事である。うらさびしい情景だが派手な首里城より私はこっちの方が好みだ。

12月16日（木） 雨 北東の風 風力4 嵐といってもいいような天候

午前8時、例の如く坂東氏現れる。例の如くというのは、「連絡なしに突然」という意味である。ハワイでも銚子でもそうだったのでもう慣れっこだ。3人で「美ら海水族館」へ出かける。水族館は修学旅行の高校生で混んでいるが、どうして女子高校生は集団になるとあんなに大きな声ではしゃぐんだろうね。「マンタ」や「ジンベイザメ」より迫力がある。行き帰りとも高速を使う。無料はうれしい。坂東氏は<マイウェイ>のフォクスル泊まり。

12月17日（金） 曇り時々雨

「平和祈念館」と「ひめゆりの塔」の見学。どちらも時間をかけじっくりと見たいところだ。知らず知らずのうち涙が頬を伝ってくる。沖縄戦に関する本を2冊購入。さらに沖縄戦のこと、現在の沖縄の実態を見据えたいと思う。今日もマリーナ上空を米軍のヘリコプターやF15が低空で飛んでいる。

坂東氏は午後、本土へ帰還。夜にはもう東京である。

12月18日（土） 晴れ

快晴と言ってもよいくらいの晴天になった。このチャンスに布団干し。「サンエー」でしめ飾りとお供え、お餅を買う。今日は「大安」だが沖縄の人達は特に関心がないように見える。トロピカルビーチをウォーキングし、ついでに足を濡らしながら波打ち際を歩く。井口氏から、「雪がすごい！」とのメール。「明日、七飯がオープン!？」。わくわくしているだろうな。今夜は眠れるのかな？。

12月19日（日） 晴れ

一番安い電気ストーブを購入。本州から来ているヨット乗り達は艇内が16~7°Cでも平気であるが私達は20°C以上ないと寒く感じてしまう。ストーブを見られ、「北海道人は寒がりだ。」と、みんなにからかわれるしまった。

12月21日（火） 曇り

毎日、スタンを少しずつ磨いている。「あられ」が早速デッキ上をパトロールし、ドッグハウスの上でワッチ。夕食はカジキオイル焼き、キムチ、ゴーヤチャンプル。



12月22日（水） 晴れ 日差しは強いが強風。夜一気に冷えてきた。

新しい食べ物をさらに体験。

サーターアンダギー 球形のドーナツのようなもの粉に特徴があるようだ ◎

サンピン茶 ジャスミン茶のこと ◎

カジキ あっさりした味 ハーブなどで味付けし焼き付けるとおいしい ○

ちんすこう 素朴なクッキーという感じ ◎

スーチカ 豚肉（厚めの三枚肉）の塩ゆで このままでもいいし料理の食材にもなる ○

12月24日（金） 晴れ時々曇り

数日前から歯が痛くなってきた。我慢できず歯医者へ。抜歯はひとまずおあずけ。様子見。夕方、<ミーモ>の浅沼氏に声をかけられ軽く一杯やったのが運のつき。午後10時過ぎまで飲んでしまった。

12月25日（土） 雨時々曇り 風が強く寒い

寒いといっても函館の秋の感じだ。ウインドブレーカーを着ると自転車でも走ることも可能。沖縄の冬は北東の風が強く吹くことが多いようだが、冬型の気圧配置になったときの天気図を見ればヨットマンなら容易に納得できると思う。



今回の小松夫妻による沖縄滞在記はここで終わりますが2011, 4, 20まで沖縄に滞在し奄美、福岡を經由し日本海周りで2011, 7, 18ホームポート函館へ無事帰港されました、もう1年も前なんですね・・・もう1年も経ったんですね。また楽しい旅の投稿お待ちしております。